横浜市アマチュア無線非常通信協力会 平成23年度支部活動報告 (平成24年5月13日総会)

	L. Im to		地域防災抗	処点の訓練		
支部名		区内拠点数 (A)	(A) のうち 通信訓練実施 の拠点数	のべ訓練回数	のべ動員人数 (区役所局含 む)	その他活動・報告事項など
1	青葉	40	23	26	186	・地域防災拠点訓練(可能な限り、会員自身の所属する拠点校の運営委員会と連携) 「拠点校・近隣拠点校・区役所・区内ほか地域の会員自宅間」「いっとき避難場所から一部の拠点校までの避難訓練にも同行」「医療訓練を支援 し、拠点校・区役所・医師会館の間」等の通信実験 ・オンエア・ミーティング 報告事項、会員相互の無線設備点検(毎週土曜日夜 21~21:30) 平均12局 のべ602局、ほかにYVN(三師会)加入局 は、平均毎回 2局のべ106局の参加 ・23年3月11日にも機能した「地震の揺れを感じたら無線にて会員相互の安全を確認する」"即応訓練"を今年度も継続中。地震発生時刻の昼夜を問 わず、毎回数局が開局。 ・アマチュア無線と防災ボランティア活動PRの為、23年度横浜防災フェア(赤レンガ倉庫)担当 区民まつり・地域防災フェア (いずれも青葉区) などにてブース開設 ・その他、支部内外プロジェクト活動
2	旭	37	27	41	189	・発災時を想定し地域防災拠点局と区役所局との通信訓練及び無線設備の点検を実施した ・太陽光発電の電源を無線機電源に利用した(万騎が原小 2回) ・デジタル防災無線電話の回線接続確認と拠点運営委員への技術支援を行った ・区役所局に3パンドのハンディ機(DG-J7)が増設された ・定例ロールロールを実施した(12回/年) 毎月第一土曜日 9:30~ 438.08MHz (F3E) ・機会ある毎に会員募集を行い、23年度は11名が入会した ・発電機の始動性向上のため、非常用に位置付の号機について1回/月の保守運転(管理運転)を推奨・実施 ・支給された、カセットボンベ発電機と特小トランシーバーの試運転・機能確認を順次実施 ・役員会(4回)、通常総会(1回)を実施した ・地域の「旭ふれあい区民祭り」「みなくる交流会(市民活動支援センター)」に参加した ・地域の「旭ふれめい区民祭り」「みなくる交流会(市民活動支援センター)」に参加した ・地域情報誌に旭区支部、アマチュア無線の紹介記事を掲載し、公共施設にも資料展示した ・区役所から会員腕章(50枚)、旭区支部ベスト(40着)の支給があった
3	泉	23	23	20	115	・各拠点の担当者が中心になり通信訓練を実施し、同時に拠点を本部統制局としてロールコールを行った。 *防災訓練では情報伝達に重要な役割を持つ、アマチュア無線のPRに努め、特小無線機やデジタル無線機の取り扱いなどの指導も行なった。 ・横浜市で震度3以上のあった直後と、その夜9時から通信をすることとしていたため、東日本大震災およびその後の余震などによる通信訓練を6回 実施した。 ・非常時にはラジオは不可欠のものとして夏休みに子供たちにラジオの製作教室を開催した。
4	磯子	21	21	21	184	・地域防災拠点学校での訓練のほか、連合地域の防災訓練等にも参加している。 ・「磯子まつり(防災活動フェスタ)」「防災パネル展」「交信コンテスト」「ハム技術談議会」「区災害対策本部運営訓練」「防災減災活動体験フェア」「本部主催防災講演会」等を実施または参加した。 ・横浜市内に震度3以上の地震があった直後の30分を「出動態勢訓練」として欠かさず実施し、平成23年度は20回の実施を数え、延べ201人が参加した。(前22年度の3.11には震度5を越えたので、出動態勢訓練から本番の情報伝達を実施した)・毎月第1土曜日の20時から1時間、145.62MHzで会員のロールコールを行なっており、延べ204人が参加した。・地域の皆様に、紙芝居を用いたり体験コーナーを設けて、特定小電力トランシーバ活用を啓発し推進している。・平成23年度には入会者が6人あり、会員数は80人になった。
5	神奈川					

			地域防災抗	処点の訓練		
	支部名	区内拠点数 (A)	(A) のうち 通信訓練実施 の拠点数	のべ訓練回数	のべ動員人数 (区役所局含 む)	その他活動・報告事項など
6	金沢	26	0	0		●非常通信協力会金沢区支部は区役所から、地域防災拠点にデジタル移動無線が配備されるので、その配備のない地域ケアプラザへ活動場所を変えるよう要請を受け、平成17年9月より区内8箇所(現在9箇所)の地域ケアプラザが、災害時と訓練時の活動場所となっている。 ・4月23日 平成23年度の活動方針を決める支部総会を開催 会員23名参加。 ・11月21日 区役所と9箇所の地域ケアプラザ間で、要支援者受け入れ要請と、受入れ態勢に係る受伝達訓練を行なった。区役所、地域ケアプラザ、金沢区支部の3者による訓練で、会員16名参加。 ・2月5日 金沢区災害ボランティアネットワーク主催の災害対応シュミレーション訓練に参加。応募したボランティア訓練者に、特定小電力無線機の使い方と、通信体験の指導に会員8名参加。 ・毎月第一土曜日21:00から、通信訓練を兼ねオン・エアミーティングを行う。内2回は災害時に使用するハンディー機で、商用電源を使わない無線機一斉点検を行った。 ・区民まつり、区民活動センターの催事に参加し、組織の活動紹介と会員募集を行なった。 ・地域防災拠点での活動の必要性を検討し、そのための勉強会を行なう 1)講演 金沢区の防災体制 会員20名参加 2)横浜市危機管理センター見学とデジタル移動無線の説明を受る 会員11名参加 3)地域防災拠点を知るため並木中学地域防災拠点開設訓練を見学 会員8名参加 4)地域ケアプラザに活動場所を移した経緯と過去の活動が態の説明会を開催 会員13名参加 5)1) ~4)の総括を行い、地域防災拠点の役割と活動場所の必要性が認識された。 ●10~4)の勉強会と5)の総括により、地域防災拠点の活動の必要性が認識された。 ●10~4)の勉強会と5)の総括により、地域防災拠点の活動の必要性が会員に認識され、地域防災拠点を活動場所に組入れることを、平成24年度総会の議案とすることになった。
7	港南	31	30	30	132	1. 地域防災拠点の訓練時に全拠点と区役所の間で音声 (FM)及びSSTV (25拠点と区役所)による情報受伝達訓練実施2. 地域防災拠点運営委員長連絡協議会、出席(例年) 3. 各防災拠点運営委員長に、それぞれの地域の支部員名簿を配布。例年通り、平時に支部員と更なるコンタクトをお願いし、訓練及び発災時に拠点から出動を要請することを依頼 4. 支部員に写真付の名札を配布した(首から吊り下げ式で、裏に会員支部員証を入れる) 5. 継続調整事項 1)区本部の電力の停電時対策の検討 2)特別避難拠点(7ヶ所の地域ケアプラザ)との情報受伝達訓練の実施計画策定(アンテナセットは既に設置済み) 3)区広報誌へ支部員広告掲載 注:拠点31と訓練実施拠点数30との差は、例年2ヶ所の訓練が交代で一ヶ所で行われるため
8	港北	28	25	25	125	・地域防災拠点25と区役所局との通信訓練(情報受伝達訓練)を実施しました。月別拠点数内訳;5月2、9月4、10月10、11月7、12月1、(平成24年)3月12の各拠点 ・訓練を実施しない中、1 拠点は保管している無線機の動作確認を実施しました。 ・7月3日、区内の公園にて移動運用を実施しました。丁度、"6m&DOWNコンテスト"で初心者の運用訓練として良い機会でした。(コンテストの成績は度外視です。) ・ロールコール (144、430MHz/FM) の実施 港北支部のロールコールは暫く途絶えていました。今期再開し、隔週毎で約15局前後の規模ながら延べ30回を越えました。 ・10月15日、健民祭「ふるさと港北ふれあい祭り」が新横浜で開催され参加しました。特定小電カトランシーバーを用意して、場内の離れた同士で通信して貰う企画をしました。結果は不人気でアテが外れてしまいました。小学生に声を掛けるようにしたら効果がありました。無線機への取り込みは子供さんの方が低いハードルのようです。 ・平成24年3月19日、「新横浜駅周辺混乱防止対策訓練」に参加しました。港北区危機管理課、新横浜駅、消防関係機関、近隣町内から選抜された訓練者、他一般の参加があり新横浜駅前の広場で訓練を開始しました。新幹線、横浜線の運転情報を得て利用者の帰宅が困難を想定し、横浜アリーナ、ラポールに受け入れの態勢を打診します。避難先への途中経路の安全確認も得てから帰宅困難者を誘導しました。途中の各移動ポイントから区役所局へ情報を無線通信の訓練をしました。 ・平成24年3月25日、本部主催の講演会に参加しました。
9	栄	20	7	5	26	・本部主催全市伝播調査に参加した ・平成23年5月より月1回のオンエアミーティング/情報伝送訓練を実施した(合計11回、延べ参加人数52名) ・拠点防災訓練では通信訓練ならびにデモ通信を実施して会員増強に努めた ・防災パンフレット、会員募集用チラシなどPR活動用資料を作成しあらゆる機会を捉えて配布した ・結果的に平成23年度内に10名の新入会員を迎えることができた(年度内退会者数5名、純増5名) ・非常通信拠点を示すのぼり・横断幕を3組作成した ・支部総会を開催し、平成23年度活動報告・平成24年度活動計画を審議した(参加15名/会員数27名)

			地域防災抗	処点の訓練		
	支部名	区内拠点数 (A)	(A) のうち 通信訓練実施 の拠点数	のべ訓練回数	のべ動員人数 (区役所局含 む)	その他活動・報告事項など
10	瀬谷		J = 3,1,1,5,1			
11	都筑	27	26	26	126	・主に地域防災拠点と区役所局との通信訓練(情報受伝達訓練)を実施した ・訓練を実施しない1拠点においても、保管している無線機の動作確認を実施した ・区医師会でクラブ局を開設したので、震災対策訓練にて区役所局と通信訓練を実施した ・年間6回のロールコール (430MHz/FM) を実施した ・訓練時に会員募集チラシを配布するなど、PR活動を行った(新規入会4名) ・年3回、ミーティングで災害時のアマチュア無線運用について、研究研修を行った ・特定小電カトランシーバー、デジタル簡易無線機の取り扱いについて研究研修を行った ・本部主催の講演会に参加した
12	鶴見					
13	戸塚	35	13	13	46	・オンエアミーティングの実施、毎週土曜日21:00~(433.46MHz/FM)の実施 ・戸塚区防災訓練打ち合わせ 平成23年6月29日(土) 戸塚区地域会議室 ・地域防災拠点と区役所局との通信訓練 (情勢全伝達訓練) の実施 平成23年8月27日(土) 川上北小学校地域防災拠点通信訓練(SSTV対応):6局参加 平成23年9月4日(1) 甲子や校、平戸台小学校地域防災拠点通信訓練(両地点SSTV対応):6局参加 平成23年9月25日(日) 南舞岡小学校地域防災拠点通信訓練:3局参加 平成23年9月25日(日) 南舞岡小学校地域防災拠点通信訓練:5局参加 平成23年1月月30日(日) 両戸塚中学校地域防災拠点通信訓練:5局参加 平成23年11月6日(日)川上小学校地域防災拠点通信訓練(SSTV対応):以上5局参加 平成23年11月13日(日)東汲水学校、下郷小学校地域防災拠点通信訓練(SSTV対応):以上6局参加 平成23年11月20日(日)秋葉小学校、境本中学校地域防災拠点通信訓練(SSTV対応):以上6局参加 平成23年11月20日(日)秋葉小学校、境本中学校地域防災拠点通信訓練(SSTV対応):以上6局参加 平成23年11年27日(日)南戸塚小学校、地域防災拠点通信訓練(SSTV対応):以上6局参加 り以計物点46局(で訓練参加 ・防災講演会の参加 戸塚区防災研修会 平成23年8月5日(木)戸塚区地域会議室テーマ:「災害時の心理と避難所の運営について」 避難所運営図上訓練 戸塚区防災研修会 平成23年11月17日(木)戸塚区地域会議室テーマ:「地域防災力を高める ~来るべき大地震にどう備えるか~」 平成24年3月25日(日)NTT東日本神奈川支店テーマ 第1部:家庭と地域の防災第2部:家族は今どこに″安否確認の重要性 ・非常通信訓練の広報活動 総務省情報通信月間参加行事とつか電波の教室 つくろう!「FMデコラジ」 平成23年6月4日(日)第一回 99:45~12:00 第二回 12:45~15:00、東戸塚地区センター ラビス商店会納涼祭(他点通信・災害時情報伝達PK) 平成23年8月6日(土)15:00~21:30戸塚駅東口 ペデストリアンデッキ お結び広場 平成23年12月4日(日)10:00~15:30 戸塚小学校 体育館&校庭
14	中	14	1	1	6	・9月4日、地域防災拠点(元町小学校)と中区役所局との通信訓練(情報受伝達訓練)を実施した ・訓練を実施していない拠点(本牧南小学校)に保管している無線機の動作確認を実施した ・年間11回のロールコール(毎月第一土曜日21時から、145.60MHz/FM)を実施した ・中区災害対策連絡協議会に参加した ・本部主催の講演会に参加した ・9月4日、地域防災拠点(元町小学校)と中区役所局との通信訓練(情報受伝達訓練)を実施した ・訓練を実施していない拠点(本牧南小学校)に保管している無線機の動作確認を実施した ・年間11回のロールコール(毎月第一土曜日21時から、145.60MHz/FM)を実施した ・中区災害対策連絡協議会に参加した ・本部主催の講演会に参加した

Li tim to		地域防災挑	処点の訓練			
支部名	区内拠点数 (A)	(A) のうち 通信訓練実施 の拠点数	のべ訓練回数	のべ動員人数 (区役所局含 む)	その他活動・報告事項など	
15 西	12	12	2	21	・8月のフィールドデーコンテストには、通信訓練を兼ねて西区役所隣接の戸部公園で昼夜を通しコンテストに参加した。無線機、ANT以外は区役所の備品(発電機、椅子、テーブル等)を借用できた。 ・9月には西区内地域拠点12ヵ所と西区役所との防災通信訓練を実施。 ・区役所局は、モービル機を2Fの総務課に設置、区役所屋上にGPを常設している。 ・地域防災拠点の備蓄倉庫には、ANTやケーブル等を保管してあり、ハンディ機はいつでも使用出来る様に担当各局がメンテなどを兼ねて持つ様にしている。 ・冬季(1月~3月)の地域防災訓練では、昨年度は関係役員のみの参加で、一般地域参加者はいない状態の「運営訓練」が全拠点で実施されたため、アマチュア無線の参加は見送る事となった。 ・毎年参加していた「西区民まつり」での公開運用は、昨年からは参加者が参加費用の負担をする事となったため、予算の無い当西区支部は参加を断念した。(当団体は非営利団体のため、減免の道はあるが、今回は役所の予算の都合で減免も受けられなかった)	
16 保土ケ谷						
17 緑	22	20	20	25	① ロールコール 毎月台1・2 土曜日21:00~ 144Mhz~430Mhz ② 緑区民祭にJR1YWO/1移動局で参加 非常通信協力会のPR活動を致しました。 ③ 余暇活動 恒例のこどもの国でバーベキュウを開催 ④ 非常時行動マニュアルの原稿を作成 平成24年度で完成の予定	
18 南	25	0	0	0	・8月のYWC-各支部間の伝播調査に参加した。(その際に、TM-702のハンドマイクのPTTスイッチの不具合が発覚した。) ・3月25日の本部主催の講演会に参加した。 ・YWHの活動が低迷しており、活性化を図る必要を感じている。	